

(様式3)

令和3年度エイズ予防財団助成事業実績報告書

実施団体	PLANET(HIVとともに生きる会)	
実施事業名	第29回エイズキャンドルパレード	
団体代表者	小田切 孝子	
事業の目的	HIV/AIDSへの偏見や差別をなくし病者が病者でいられる社会を目指して活動する	
事業の達成度	コロナ下での実施2年目になった。昨年より天候に恵まれ、開始時間もは止めたことで一般の人へのアピールがよりよくできた。鴨川河川敷で靴互具人たちに、グッズ(コンドームと冊子)入りのグッズを多くの人たちに渡すことが出来た。墓所参加者10名	
事業実績	対象となった人数(実数)	参加者10名
	具体的な活動内容	ギター演奏で開始し、エイズキャンドルパレードのテーマソングやアメージンググレイス等を合唱した。その後開会の想いや、参加者の紹介などを行った。パレードは、蠟燭に火をつけ鴨川河川敷を歩きながら、アピールをしつつ、河川敷で集う人たちは若者が多くグッズを配布しながら歩いた。三条や四条大橋を歩く人々へのアピールとして、暫し立ち止まって、プラカードの掲示を行った。橋を横断している方たちが河川敷の様子を見ながら歩く光景があった。閉会は目的の四条大橋の近くの河川敷で、今回のエイズキャンドルパレードの感想などを交流した。また、来年30周年のエイズキャンドルパレードへのアドバイスなどもあった。今回のパレードは記録として動画の作成を行った。次年度は従来どうり京都市役所前広場で行うことができそうで、このような河川敷でのエイズキャンドルパレードの実施は最後になる予測。
https://planet-hiv-aids.webnode.jp/		